

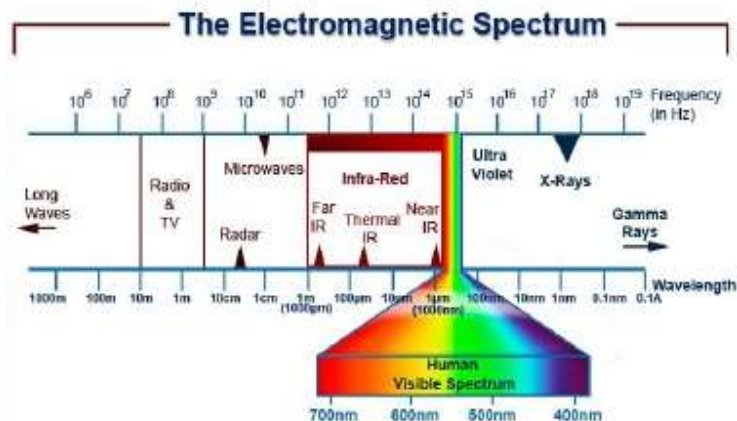
ClearIR Series

非接触発熱スクリーニング用
赤外線ウインドウシステム

概要



赤外線カメラと非接触温度計の使用が普及していますが、このテクノロジーを使用するためには、その特性を理解する必要があります。赤外線放射は広い範囲の波長に及びます。赤外線は人間が見ることができません。また、赤外線放射は物質に吸収され、ガラスや一般的に使用されるプラスチックを通過しません。人間の目で窓越しに見えるからといって、赤外線カメラで透過して見えるということではなく、レンガの壁を通して誰かを見ようとするようなものです。



滅菌された安全な環境の背後で赤外線カメラまたは非接触温度計を使用できるようにするには、赤外線を透過できる光学材料を使用する必要があります。IRISS ClearIR システムは、現在使用している保護スクリーン内に赤外線ウインドウを装着するか、またはプラスチックバリアに赤外線ウインドウを組み込んだシステムを使用することにより、可視及び赤外線両方で観察でき、安全に温度測定をすることができます。

IRISS は赤外線ウインドウシステムを世界中のクライアントに提供するグローバルリーダーとして認められた専門会社です。電気サービス業界では、主に密閉型機器の電気部品の目視および赤外線検査に赤外線ウインドウシステムを提供しています。

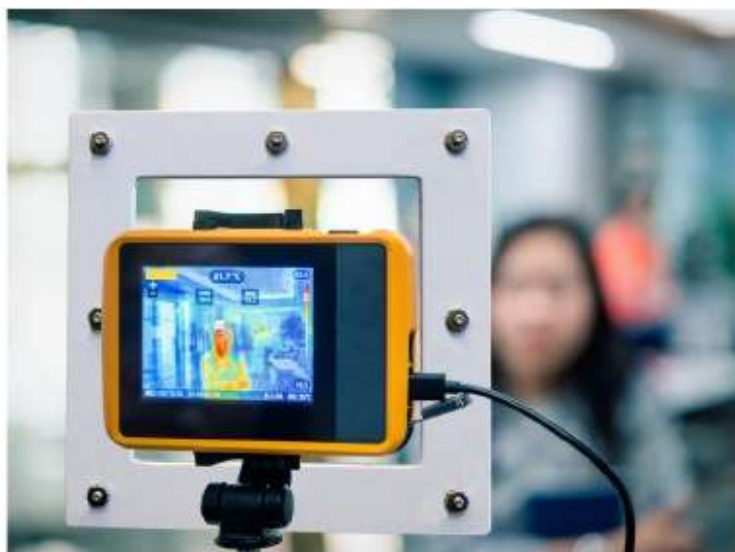
建物に入る人々の温度監視や無菌エリアの確保に関する問題に直面しているお客様を支援するために、IRISS は従来の電気設備診断システムの設計と構築の専門知識を、ClearIR システムの開発に応用することができました。

ClearIR システムは温度スクリーニングが私たちの社会全体で標準となる必要があるために開発されました。このシステムを設置することにより、入室者の体温を監視し、発熱や病気の可能性のある人々をスクリーニングすることができます。これにより、安全な体温を示している人へのアクセスが可能になり、病気にかかっている可能性のある人が入室し、感染を広げる可能性を予防する一助となると考えられています。

仕様

型式番号	ClearIR-4-AW	ClearIR-24	ClearIR36
一般仕様			
フレーム高さ	15.88 cm		
フレーム幅	15.88 cm		
バリア外形高さ	—	60.96 cm	91.44 cm
バリア外形幅	—	60.96 cm	91.44 cm
使用温度範囲	-40° C ~ 273° C		
フレーム材質	Powder Coated 5052 Aluminum		
バリア材質	—	Polycarbonate	
ハードウェア材質	316 Stainless Steel		
光学仕様			
開口部高さ	10.80 cm		
開口部幅	10.80 cm		
光学材料	Poly-View™ UL 746 準拠、可視、UV、赤外線透過ポリマー; -40° C ~ 325° C		

・仕様は予告なく変更される場合があります。



Mackie 3M Specialties

日本販売代理店:

株式会社マッキースリーエム

〒111-0052 東京都台東区柳橋 1-30-5

Tel 03-3861-7600 Fax 03-3861-7610

e-mail info@mackie3m.com

URL <http://www.Mackie3M.com>